

伝統武道を通じて...

一般社団法人 大日本武徳会

裏念流刀法、抜拳刀会団体長 会長 範士八段

平野

秀雄

館長 六段

川村

拳義

昨年は、『一般社団法人大日本武徳会』として記念すべき第一回大会となります春の全国武徳祭そして厳島神社、秋の平安神宮での奉納演武大会と日本が世界に誇る数々の素晴らしい舞台で、拳刀会、拳正会一門で演武させて頂きました事に、裏念流拳刀会役員一同喜びと感謝の念でいっぱいです。

また、日本古来の伝統武道（居合道・古武術・空手道）の立ち居振る舞いを始めとする様々なすばらしさとその心を後世に伝承するべく、拳刀会各師範は自身の鍛錬は勿論、『礼節を基調とする心身の鍛錬、最近の子供達に欠けていると言われがちな集中力・協調性そして仲間を思う心』を育めるよう、日々子供達と一緒に古武道・空手道を通じて本部道場並びに各道場で修練・研鑽しておる次第であります。

さて古武道のひいては日本の将来を担う子供達に目を向けてみますと、青少年の健全育成が言われて久しくなりますが、学校等でのいじめなどの青少年の心のトラブルから生じる問題が後をたたず、子供達を取り巻く環境は益々厳しい状況にあると存じます。

この様な時代にこそ我が国の歴史と文化に培われた伝統文化の一つであり、日本の宝でもある古武道そして空手道が大きな役割を担うと信じております。そして現代社会において失われつつある道徳的精神

を修復するには日本人の善き意識の根底にあり礼儀礼節を基調とした日本古来の『武士道精神』が必要不可欠であり、またその武士道精神を失う事なく持ち続ける事ができれば、自信と誇りを持って世界の中の日本としてその存在を示して行く事にも繋がると存じます。

将来を担う子供達が心身ともに健やかに成長できるように環境は、私たち地域社会と家庭、学校が協力して作っていかねばならないと存じます。またその環境作りと日本古来の伝統武道、更には武士道精神の伝承こそ我々裏念流拳刀会の理念であり各師範の信念でもあります。

最後になりましたが、一般社団法人大日本武徳会の益々のご発展と役員の方々並びに会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

